

氏名	いわもと じゅんいち 岩本 純 一	職名	教授	就任年月	2026年（令和8年）4月
【学歴】	1994年6月 国際大学大学院国際経営学科修士課程 修了 2004年3月 一橋大学大学院国際企業戦略研究科修士課程 修了 2017年3月 慶応義塾大学商学研究科博士課程 単位取得後退学				
【取得学位】	1994年6月 修士（経営学）（国際大学） 2004年3月 修士（経営学）（一橋大学）				
【職歴】	2004年2月 住友信託銀行 総合運用部計量調査グループ グループ長 2013年4月 住信 SBI ネット銀行 投融資企画部長 2014年10月 三井住友信託銀行海外業務部 審議役 2023年10月 三井住友信託銀行内部監査部 主席内部監査人				
【専門分野】	ファイナンス 証券投資 金融論				
【研究課題】	金融市場における情報の非対称性 情報の不確実性が投資家に与える影響 コーポレートガバナンスが企業価値に与える影響				
【担当科目】	ファイナンス 財務管理論 企業論 経営史				
【学会・社会活動】	証券経済学会 日本金融学会 日本ファイナンス学会				

【主な研究業績】

区 分 (単・共別)	著 書 ・ 論 文 名 等	発行所・掲載誌・発表学会等	発行・発表 年 月
著 書 (共)	『年金とファイナンス』	朝倉書店	2006年8月
学術論文 (共)	「Some Evidence on the Economies of Scale and Scope in the Japanese Trust and Banking Industry」	国際大学国際経営研究所 Working Paper Series1995-02	1995年5月
学術論文 (単)	「債券の運用スタイルとパフォーマンス」	日本証券アナリスト協会「証券アナリストジャーナル」 第39巻第11号	2001年11月
学術論文 (共)	「プリペイメントに関する情報の非対称性とMBS投資のリスク管理」	財務省財務総合政策研究所 「ファイナンシャルレビュー」第70号	2004年3月
学術論文 (共)	「Some Evidence on the Economies of Scale and Scope in the Japanese Trust and Banking Industry: A Note」	国際基督教大学学報「社会科学ジャーナル」53	2004年9月
学術論文 (単)	「株式と債券の相関係数に影響を及ぼすファクター」	日本証券アナリスト協会 「証券アナリストジャーナル」 第43巻第9号	2005年9月
学術論文 (単)	「情報に制約がある場合のモーゲージ債券の評価－投資家側の視点から－」	慶応義塾大学商学会 「三田商学研究」Vol.48,No.4	2005年10月
学術論文 (単)	「パフォーマンス決定要因としての基本ポートフォリオとアクティブ運用－わが国の場合－」	日本証券アナリスト協会 「証券アナリストジャーナル」 第44巻第10号	2006年10月
学術論文 (単)	「情報劣位の投資家が被る損失について－モーゲージ債券における分析と考察－」	慶応義塾大学商学会「三田商学研究」Vol.49,No.6	2006年10月
学術論文 (共)	「Performance Determinants: Investment Policy and Active Management」	横浜経営学会 「横浜経営研究」第28巻第1号	2007年6月
学術論文 (単)	「個別銘柄取引から推定した市場全体の状況について」	グローバルCOEプログラム ディスカッションペーパー DP2012-026	2013年1月
学術論文 (単)	「ショック時における投資家の私的情報の利用とその伝播」	慶応義塾大学商学会 「三田商学研究」Vol60,No.1	2017年4月
翻 訳 (共)	『アクティブインデックス投資』	東洋経済新報社	2006年4月
学会発表 (単)	「個別銘柄取引から推定した市場全体の状況について」	日本金融学会春季大会	2014年5月
その他 (単)	「年金基金におけるオルタナティブ投資のリスク管理」	企業年金連合会「企業年金」	2006年2月